

普通科物理8班

雨に濡れずに移動する最善の方法

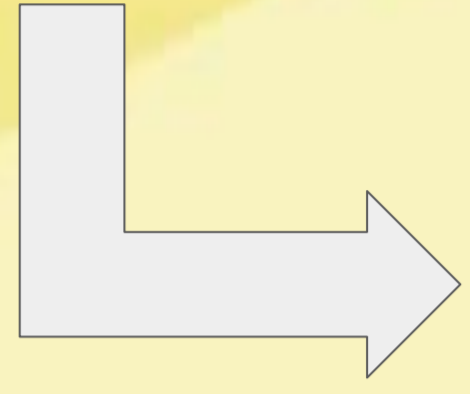
班員 甲斐 杏慈 渡邊 虎之介
橋本 健佑 松田 卓磨

指導者 本吉智哉先生
宇治野廣大先生

研究の動機

雨に濡れて風邪
を引きたくない

歩いている時に急に雨が降ってきた...



出来るだけ雨に濡れずに
移動する方法って？

研究の目的

一番雨に濡れない移動方法を調べる。

先行研究

延岡高等学校

～走行時と歩行時どちらが雨に濡れにくい～

- ①雨を再現する装置を作成
- ②実験に適切な降水量を見つける
- ③装置の下にスポンジを走らせる。スポンジの速度を変えて吸収する水の量を測定

結論: 走ったほうが濡れない

だが私達はスポンジの形が実験に
適していないことなどの問題
点から、結論が本当に合っている
かどうかは確かでないと考え
たから。

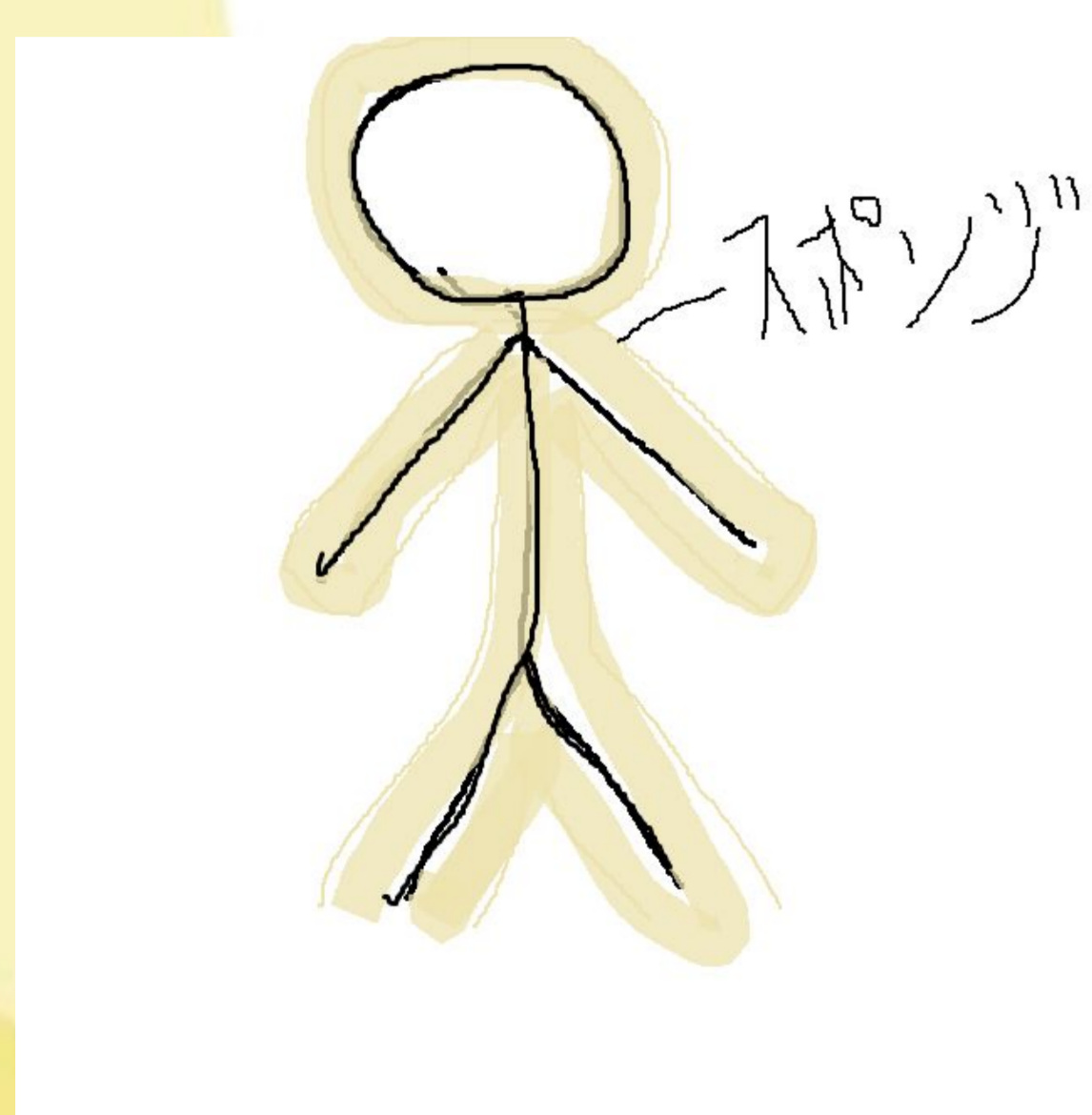


研究方法

step1 人型の簡易的な模型を作る

step2 実際に雨(シャワー)の中
を通してみる。

step3 得られた結果を分析・考察



必要な道具

・スポンジ・割り箸・キャスター付きの板・水道・紐・シャワーヘッド等



仮説

- ①走ったほうが濡れない
理由→雨に濡れる時間が短くなるから
- ②雨が降る角度と、走るときの姿勢の角度を同じ
にして走る(相対角度)

理由

→背中とお腹が濡れなく
なると考えたから



研究計画

4～5月 	<u>人型の模型や雨を降らす装置</u> を作成する	
6～7月 	実際に実験を行う	
夏休み 	それぞれの決められた仕事を 行う	
9～10月 	アドバイザーの方からのご指 導をもとに6, 7月と同様な実 験を行う	
11～12月 	実験結果をもとに考察し、 ポスターを作る	

参考文献

～先行研究～

<https://docs.google.com/document/d/1RgS3nEw6-rK1xTpMoGKRRkDaypnCP8kyKEvHhoTdQH>

M/edit

の2つ目

気象庁「はれるんライブラリー」

https://www.ima.go.jp/ima/kids/kids/faq/a1_15.html#:~:text=%E3%81%B5%E3%81%A4%E3%81%86%E3%81%AE%E9%9B%A8%E3%81%AF%E3%80%81%E3%81%A4%E3%81%B6%E7%A7%92%E9%80%9F7%E3%83%A1%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%AB%EF%BC%89%E3%81%BB%E3%81%A9%E3%81%A7%E3%81%99%E3%80%82